

日本中国語学会第 65 回全国大会プログラム

2015 年 10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日）東京大学駒場キャンパス

I. 前日 10 月 30 日（金）

16:00~18:00 理事会（18 号館 4 階コラボレーションルーム 4）

II. 第 1 日 10 月 31 日（土）

10:15~11:45 評議会（21KOMCEE West 地階 K003 レクチャーホール）

12:00~ 受付（12:00~14:50 講堂入口、14:50~ 21KOMCEE East 入口）

役員選挙投票（~17:15）

※ 第 1 日の受付は 14:50 に講堂入口から 21KOMCEE East 1 階入口へ移動します。

13:00~13:10 開会式（講堂）

開会の辞

日本中国語学会会長 太田 斎

学会奨励賞授与

13:10~14:55 基調講演（講堂）

汉语叙述方式的改变和“了”“着”结句现象 北京大学

郭 锐

汉语事件句的焦点化动因

東京大学

楊 凱榮

司会 筑波大学

佐々木勲人

15:10~17:10 ワークショップ

WS1.「中国語結果構文における諸問題を巡る展開と今後の展望—認知文法、概念意味論、統語論によるアプローチから」（21KOMCEE West 地階 K003 レクチャーホール）

司会 跡見女子学園大学・早稲田大学（非） 鈴木 武生・

関西学院大学 楊 明

中国語結果構文における意味構造を巡る諸問題とリンキング規則による説明の妥当性 跡見女子学園大学・早稲田大学（非） 鈴木 武生

結果を表す動補構造の記号化と意味機能 下関市立大学

秋山 淳

参照点構造におけるプロファイル・シフトによる自他交替—再帰的な結果構文を中心— 関西学院大学 楊 明

中国語結果構文と SC 分析

大東文化大学（院）

李 鵬

WS2.「太田辰夫的汉语史研究」（21KOMCEE East 地階 K011 ホール）

司会 神戸市外国語大学 竹越 孝

太田辰夫的近代汉语研究

神戸市外国語大学

竹越 孝

太田辰夫的北京话研究

文教大学

山田 忠司

太田辰夫的吴语研究

近畿大学

大西 博子

太田辰夫的汉语史研究在中国

浙江大学

汪 維輝

コメント

神戸市外国語大学 名誉教授 佐藤 晴彦

17:20~18:20 総会 (21KOMCEE East 地階 K011 ホール)

18:30~20:30 懇親会 (生協食堂部 2 階)

Ⅲ. 第 2 日 11 月 1 日 (日)

9:00~ 受付 (21KOMCEE East 1 階入口)

9:30~11:10 分科会研究発表 午前の部 (21KOMCEE East 1、2 階)

11:10~12:00 ポスターセッション (21KOMCEE West 地階 MM ホール)

12:00~13:00 昼食・休憩 (21KOMCEE West 地階 K003 レクチャーホール)

13:00~16:30 分科会研究発表 午後の部 (21KOMCEE East 1、2 階)

●ポスターセッション 11:10~12:00 (21KOMCEE West 地階 MM ホール)

1. 論《荔鏡記》中完成體否定詞「未」一兼論「未曾／不曾」的競爭

国立清華大学 (院) 蘇 建唐

2. 明清白話小説における完了相マーカー“畢”、“罷”、“訖”について

首都大学東京 (院) 劉 森

3. 指示代詞「那」的來源試析—兼論常用詞彙的不規則變化

金沢大学 陳 怡君

4. 「S 是…VO 的」と「S 是…V 的 O」における主題の展開性に関する一考察

金沢大学 (院) 金 萍

5. C 目標から C 文法へ—「コミュニケーション能力指標」から設計した機能的タスクと文型リストの提案

関西大学 山崎 直樹

神田外語大学 植村麻紀子

釧路公立大学 鈴木 慶夏

愛知県立大学 中西 千香

北九州市立大学 西 香織

6. 試析汉语篇中零形回指现象的异同

お茶の水女子大学 (院) 譚 昕

7. 試論漢語近代音中「濁音清化」的演變類型及其分布

国立政治大学 李 千慧

8. 動結式の非対称分布について—“把”構文、動詞コピー構文において—

新潟大学 (院) 楊 麗栄

9. 漢語「化」與藏語「byed」間詞彙化、語法化之異同

国立暨南国際大学 黃 金文

10. 心的状態の持続を表す「テイル」形に相当する中国語表現の考察—「ル」形・「テイル」形の対立を視野に入れて—

お茶の水女子大学 (院) 齋藤萌

11. 現代汉语方位词“左”“右”对举格式语法化研究

大阪大学 (院) 王 峰

- | | | |
|---|------------|--------|
| 12. 关于“S+V1-V2+O”结构的考察 | 九州大学 (院) | 陈 陆琴 |
| 13. 中国語第 3 声の終点調値および 2 音節語の語構成との関連 | 神戸大学 | 張昆・朱春躍 |
| 14. 『大丈夫』の言語について | 首都大学東京 (客) | 落合 守和 |
| 15. 可能補語として用いられる“V得/不上”と“V得/不起来”について一文法的使い分けと意味的分析を中心に— | 新潟大学 (院) | 鄧 鷗 |

※ ポスターはセッション開始の 2 時間前より掲示することが可能です。

※ ポスターセッションではポスターを縮小印刷したプリント (A4 で 1 枚片面使用) を配布することができます。

※ 発表者は所定の時間内にセッション会場を離れることはできません。

●分科会研究発表

■第 1 会場 (21KOMCEE East 1 階 K113)

9:30~11:10 司会 青山学院大学 遠藤 光暁

福清方言音系に関する一考察—福清市東張鎮を調査地点に—

首都大学東京 (院) 森 広江

潮汕方言的单字调和二字组连续变调的类型及其地理分布【有講評】

金沢大学 (院) 黄 綺焯

昆明話的連讀變調現象

国立台湾師範大学 林 蕙珊

13:00~14:40

司会 京都大学 池田 巧

蔡家語の音韻体系

東京大学 (院)

Miguel CORTIÇO DOS SANTOS

青海大通方言の声調—土族話者のデータに基づいて—

福岡大学 川澄 哲也

方言過渡區是否具有分群的共性：以閩西北方言為例

国立中央大学 鄭 曉峯

14:50~16:30

司会 京都大学 平田 昌司

邵将区光泽寨里方言里的古浊入声分化

愛媛大学 秋谷 裕幸

徽州方言流摄一三等字的混读情况及其音变【有講評】

金沢大学 胡 貴跃

試論粵東閩方言鼻音韻尾歸併的動機與機制

金沢大学 李 仲民

■第 2 会場 (21KOMCEE East 1 階 K114)

9:30~11:10 司会 山口大学 更科 慎一

欧文資料から見る 19 世紀中後期上海語の音韻的特徴

東京大学 (院) 張 珩

通韻與羅文—重讀《論鳩摩羅什通韻》

香港中文大学 蕭 振豪

	〈總括玉鑰匙玄關歌訣〉音類結構規則考釋	国立政治大学	呂 昭明
13:00~14:40	司会	神戸大学	朱 春躍
	金門華閩雙語人元音互動變化	国立新竹教育大学	劉 秀雪
	台語/o/音素三種主要發音的變異現狀分析	国立台湾師範大学	許 慧如
	台湾同安腔閩南語音系最保守的方言—新竹閩南語的調查分析	国立新竹教育大学	陳 淑娟
14:50~15:55	司会	中央大学	遠藤 雅裕
	閩南語定語詞組“彼號”的語法轉變及其指示性的丢失	国立清華大学	楊 又儒
	台湾客語第三人稱單數代名詞「佢」之複指和非指稱用法	国立新竹教育大学	葉瑞娟・黃漢君

■第3会场 (21KOMCEE East 2階 K211)

9:30~11:10	司会	北海道大学	飯田 真紀
		神戸山手大学	田中 智子
		九州外国語学院	王 庆
		国立台湾師範大学	王 錦慧
13:00~14:40	司会	静岡大学	張 盛開
		国立台湾師範大学	郭 維茹
		神戸市外国語大学	李 梦迪
		神戸市外国語大学(院)	陳学雄
14:50~15:55	司会	流通經濟大学	村上 之伸
		国立台北商業大学	許 婷婷
		国立清華大学/彰化縣立田中高中	鄧 冠明

■第4会场 (21KOMCEE East 2階 K212)

9:30~10:35	司会	放送大学	宮本 徹
		二松学舎大学(非)	藤田 拓海
		立教大学(非)	松本 秀士
13:00~14:40	司会	北海道大学	松江 崇
		国立清華大学	連 金發
		国立台湾師範大学	林 怡岑

『説文解字』未収録の「霍」字をめぐる諸問題【有講評】

西学東漸における中国語訳医学用語・科学用語について—『医学辞彙』を焦点として

程度數量疑問詞の類型和歷時探索

説「因」縁—論因果標記「因」的演變【有講評】

中国古代白话文中的文脉指示词—以《三言二拍》为例

		神奈川県大学	劉 羈
14:50~16:30	司会	神戸市外国語大学	竹越 孝
从否定祈使到话语标记—“别说”的来源与演变		新加坡国立大学	陈 家隽
明清时期的“没有”比较句和“不比”句		大阪大学	王 周明
“沒有”を文末に置く疑問文の歴史		首都大学東京	荒木 典子
■第5会場 (21KOMCEE East 2階 K213)			
9:30~10:35	司会	京都大学	木津 祐子
「文法は体系である」の「体系」とは?—名前をつけて保存する文法知識と上書き保存する文法知識—		釧路公立大学	鈴木 慶夏
“(是) ……的”構文の焦点対象について		神奈川県大学 (非)	青木 萌
13:00~14:40	司会	中央大学	石村 広
“被我”が用いられた受身文の動機づけ【有講評】		名古屋大学 (院)	路 浩宇
早期西洋人中国語文法書に見られる受動態について【有講評】		関西大学 (非)	伊伏 啓子
「非授与義動詞+“給”」の構文的特徴と意味機能		東京大学 (院)	神谷 智幸
14:50~15:55	司会	釧路公立大学	鈴木 慶夏
「有 NV」结构的语义特征		九州大学 (院)	张 晨迪
〈三人称代名詞+指示詞+量詞+名詞〉における指示詞の選択基準【有講評】		大阪大学 (院)	小野 絵理
■第6会場 (21KOMCEE East 2階 K214)			
9:30~11:10	司会	同志社大学	沈 力
准双向动词功能扩展的及物性解释【有講評】		上海師範大学	李 劲荣
“不知(道)”与疑问词连用的作用与条件		東京大学	李 佳樑
论汉语合成复合词的形成机制		北京大学	曾 静涵
13:00~14:40	司会	立命館大学	島津 幸子
評註性副詞“難得”的重新歸類【有講評】		国立清華大学	段 雨柔
現代中国語における剰余否定「好不」について		神戸市外国語大学 (院)	姚碧玉
視点の轉換に基づく意味と用法—“出”(“V出”)と“进”(“V进”)の比較を例に		大東文化大学 (院)	神野 智久
14:50~16:30	司会	新潟大学	朱 継征
“了”を伴う連体修飾句の成立要因と表現機能		東京大学 (院)	前田 恭規
“V了V了!”の構文的意味と機能—命令文“V!”、“V了!”との比較から—【有講評】		東京大学 (院)	藤井 美娜
论动量结构的表情态义用法		大阪大学 (院)	夏 天骄
※ 1発表あたりの持ち時間は、発表 20分、質疑応答 10分です。【有講評】の場合は発			

表 15 分、講評 3 分、回答 2 分、質疑応答 10 分となります。

※ 各発表の間に教室間の移動用に 5 分間の休憩を設定してあります。次の発表者のパソコン調整のためにも必要ですので、定時進行にご協力をお願いします。

※ 会場における追加資料の配付は認められておりません。

分科会研究発表タイムスケジュール

	第 1 会場 K113	第 2 会場 K114	第 3 会場 K211	第 4 会場 K212	第 5 会場 K213	第 6 会場 K214
司会	遠藤光暁	更科慎一	飯田真紀	宮本徹	木津祐子	沈力
9:30~10:00	森広江	張玥	田中智子	藤田拓海	鈴木慶夏	李劲荣
10:05~10:35	黄绮焯	蕭振豪	王庆	松本秀士	青木萌	李佳樑
10:40~11:10	林蕙珊	呂昭明	王錦慧	—	—	曾静涵
11:10~12:00	ポスターセッション					
12:00~13:00	昼食・休憩					
司会	池田巧	朱春躍	張盛開	松江崇	石村広	島津幸子
13:00~13:30	Miguel CORTIÇO DOS SANTOS	劉秀雪	郭維茹	連金發	路浩宇	段雨柔
13:35~14:05	川澄哲也	許慧如	李梦迪	林怡岑	伊伏啓子	姚碧玉
14:10~14:40	鄭曉峯	陳淑娟	陳学雄	劉羈	神谷智幸	神野智久
司会	平田昌司	遠藤雅裕	村上之伸	竹越孝	鈴木慶夏	朱繼征
14:50~15:20	秋谷裕幸	楊又儒	許婷婷	陈家隼	张晨迪	前田恭規
15:25~15:55	胡贵跃	葉瑞娟	鄧冠明	王周明	小野絵理	藤井美娜
16:00~16:30	李仲民	—	—	荒木典子	—	夏天骄

※ 共同発表の場合は筆頭発表者のみを表示しています。

●書店展示 21KOMCEE West 地階

●参加方法

事前登録は不要です。

- | | | |
|------------------------|-------|---------|
| (1) 参加費 (予稿集代を含む) | | 3,000 円 |
| (2) 10 月 31 日 (土) 懇親会費 | 一般 | 4,000 円 |
| | 院生・学生 | 3,000 円 |
| (3) 11 月 1 日 (日) 昼食弁当代 | | 1,000 円 |

※ 11 月 1 日 (日) の昼食弁当は 10 月 31 日 (土) に引換券を前売りします。売り切れの

場合はご容赦下さい。引換券をお買い求めでない方は、ご自身で11月1日の昼食をご用意下さい。

※ 開催期間中の託児室については、8月中旬に運営の概要と申込方法が学会ウェブサイトに掲載されますので、その方法に従ってご利用下さい。

※ 「予稿集」を2部以上ご購入したい場合は、大会終了後に学会ウェブサイトに記載されている要領に従ってご注文下さい。

※ 宿泊先の紹介や斡旋はありません。各自でご予約下さい。

※ 会場に学会事務局のカウンターは設置されません。学会費納入・学会費領収書発行等の手続きは行いませんのでご了承下さい。

※ 建物内はすべて禁煙です。屋外の喫煙所をご利用ください。

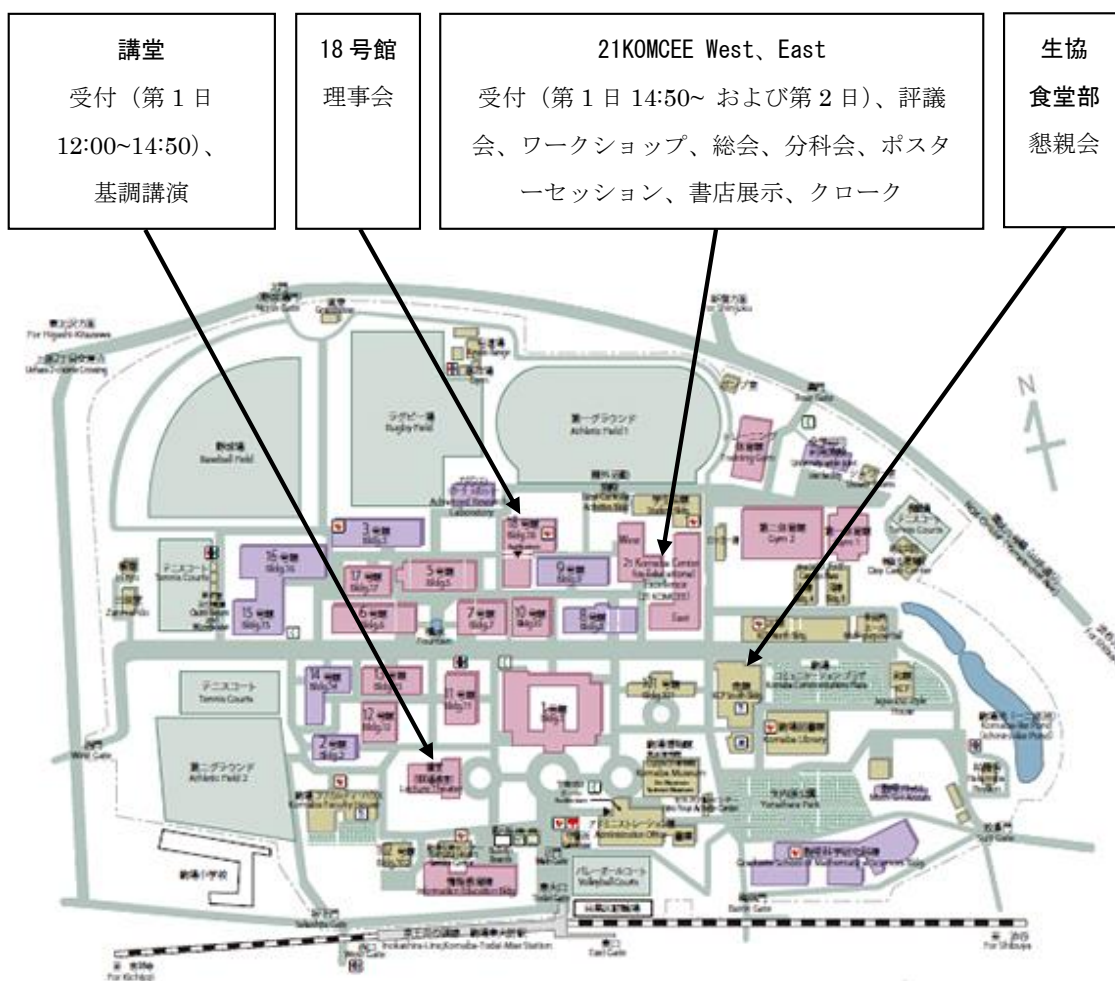
■10月31日（土）、11月1日（日）会場 21KOMCEE

West		East
	2階	K211、K212、K213、K214
	1階	K113、K114 受付、クローク、休憩室
K003 レクチャーホール 書店展示 MM ホール	地階 テラス 通路	K011 ホール

※ 10月31日の基調講演は21KOMCEEではなく、講堂で行われます。

※ 10月31日の受付は14:50に講堂入口から21KOMCEE East 1階入口へ移動します。

■会場周辺配置図



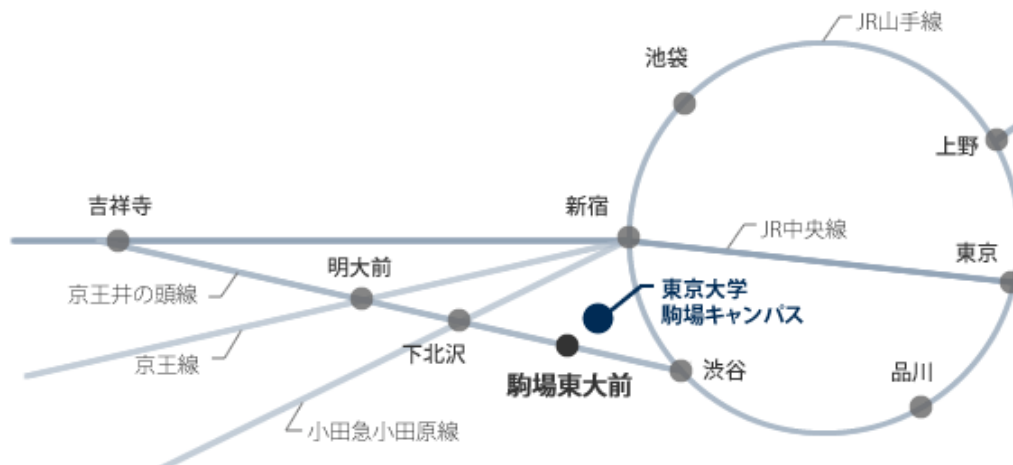
※ 拡大図は

http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/campus_map_2014.07.pdf

でご覧いただけます。

【受付・クローク】第1日、第2日とも 21KOMCEE East 1階に設置します。第1日 12:00~14:50の受付とは場所が離れていますので、ご注意ください。

■東京大学駒場キャンパスまでの鉄道路線図



※ 会場までのアクセスは

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html>

でもご覧いただけます。

【交通のご案内】

京王井の頭線「駒場東大前」駅から会場まで徒歩約3分

◆ 〈新幹線〉東京駅もしくは品川駅から：

JR 山手線で「渋谷」駅まで、京王井の頭線に乗り換えて「駒場東大前」駅下車（所要時間「東京」駅から約30分、「品川」駅から約25分）。

◆ 〈飛行機〉羽田空港から：

京急で「品川」駅まで、JR 山手線に乗り換えて「渋谷」駅まで、京王井の頭線に乗り換えて「駒場東大前」駅下車（所要時間約50分）。

◆ 〈飛行機〉成田空港から：

JRで「東京」駅まで、JR 山手線に乗り換えて「渋谷」駅まで、京王井の頭線に乗り換えて「駒場東大前」駅下車（所要時間約100分）。